

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: 執行役 飛田留美子 TEL:03-3862-2768

## ◆売上高 前年対比

(金額単位:千円)

6月度(単月)	前期:2024年1月期	当期:2025年1月期	前年同月比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー(注1)	79,269	69,519	87.7%
メイキングトイカテゴリー(注2)	5,760	1,032	17.9%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	21,443	14,357	67.0%
海外販売・ロイヤリティ収入	448,346	13,585	3.0%
合計	554,817	98,492	17.8%

2~6月度(累積)	前期:2024年1月期	当期:2025年1月期	前年同期間比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー(注1)	443,810	443,979	100.0%
メイキングトイカテゴリー(注2)	58,828	7,369	12.5%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	176,366	65,536	37.2%
海外販売・ロイヤリティ収入	1,102,256	75,562	6.9%
合計	1,781,260	592,445	33.3%

(注1)旧「乳児・知育玩具カテゴリー」。

(注2)2024年1月期はお人形シリーズ(ぼぼちゃんシリーズ)を含んでおります。

(注3)「その他」には2024年1月期まで別掲しておりました「屋内遊具・乗り物カテゴリー」を含んでおります。そのため、2024年1月期の数値も組み替えております。

## ◆6月度発売新商品・リニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

## ◆6月度および直近TOPICS

●乳児・知育・構成玩具カテゴリーは、前月に続き、構成玩具(ピタゴラスシリーズ)や大型知育玩具(アクティブ知育ローラーなど)が堅調なものの、当カテゴリーは市場全体の低迷の影響が続いております。コロナ禍後、消費の下降が続いていた屋内遊具は、ようやくこの春以降動きがみられ、売上、出荷数ともに前年同月を超えるアイテムもでてきました。

## 【屋内遊具の商品一例】

「360° 知育ベビードーム」



「全身でブロック入って遊べるセット」



## ●直近のメディア掲載情報

- ピープル赤ちゃん研究所が芝浦工業大学との授業連携開始

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000190.000045493.html> (6/20 PR TIMESにてニュース配信)

- 【TV】TOKYO MX「バラいろダンディ」(6月25日放送)知トク企業コーナーにて紹介されました。

<https://japaneseinvestor.jp/movie/ioDPfw8o/> (Japanese Investor Online掲載より)

- メイキングトイ、その他、海外販売、これらの前年同月および前年同期間比減の要因につきましては、下記枠内をご参照ください。

当社は現在、収益性の低いカテゴリーを終了させ、2026年1月期の「好奇心事業」ローンチにリソースを集中し、再び成長路線に入る計画の途上にあります。

そのため、お人形ぼぼちゃんや自転車、これら商品の製造販売を終了させたこと、また米国向け「Magna-Tiles」の販売契約が変更になったこと(※)により、当期は一時的に業績が下がることを見据えながら、2026年1月期の新事業スタートまでの短期的対策として、下記の優先順序で施策を行います。

- 収益性の高い、ピタゴラス、ねじハピ、やりたい放題の主力3商品にリソースを絞り、粗利率を確保しつつ売上を確保
- アジアを中心とした新たな海外販路の確保
- ドラステックな経費削減

当社の活動状況は、随時当社発信のnoteでもお伝えしております。 <https://note.com/people.pr>

(※)米国向け「Magna-Tiles」の販売契約変更について

これまでの当社がディストリビューターから受注した商品をOEM販売する形態から、ディストリビューターが工場と直接取引をする傍ら当社はロイヤリティ収入を得る形態へ変更となりました。

この変更により、当該売上高はこれまでより大幅に減少するものの、社内の人的リソースを使わずにロイヤリティという形での収益が得られることとなります。

## (ご参考)業績予想(2024年6月3日公表)

2025年1月期第2四半期(2024年1月21日~2024年7月20日)業績予想

	2025年1月期第2四半期 業績予想 (百万円)	前年同期間比(%)
売上高	702	△ 70.7
営業利益	△ 144	-
経常利益	△ 144	-
四半期純利益	△ 144	-